

平成 28 年 6 月 30 日

株式会社山陰合同銀行

『とっとり大学発・産学連携ファンド』第 3 号案件決定！

～医療機器ベンチャー「株式会社 XLENS TECHNOLOGIES」へ 150 百万円の出資～

“白内障治療の「眼内レンズ」市場で世界シェアNo.1 を目指す “

山陰合同銀行（頭取 石丸 文男）では、平成 27 年 1 月 1 日付で鳥取大学発のベンチャービジネスを資金と経営の両面でサポートするために標記ファンドを設立しましたが、**今般第 3 号案件として、下記の医療機器ベンチャー企業『株式会社 XLENS TECHNOLOGIES（エックスレンズテクノロジーズ）』へ 150 百万円を出資することを決定しました。今回の出資を含め、標記ファンドの投資累計額は 408 百万円になります。**

『株式会社 XLENS TECHNOLOGIES』は、鳥取大学医学部の飽浦特任教授の研究成果を基にした、白内障治療用「調節眼内レンズ」の研究開発を行う企業です。この「調節眼内レンズ」は、従来製品にはなかった「焦点調節機能」「後発白内障の防止機能」という世界初の機能を有していることが大きな特徴です。

白内障治療の年間手術件数は、日本で 147 万件、世界で 2,376 万件あり、そのほぼ全てに眼内レンズが用いられ、市場規模は世界で 3,000 億円とされています。『株式会社 XLENS TECHNOLOGIES』は、標記ファンドからの出資により「調節眼内レンズ」の研究開発スピードを加速させ、早期に市場での販売を開始し、将来的には世界市場でのシェアNo.1 を目指します。

また、インドの眼内レンズメーカーと研究開発で連携を図る予定であり、近年相互交流が深まっている山陰地方とインドとの関係強化にも寄与することになります。

山陰合同銀行は平成 26 年 12 月 11 日付で鳥取大学と締結した「大学発ベンチャー等支援に関する協力協定書」に基づき、鳥取大学と民間企業による共同研究などの産学連携活動を推進するとともに、標記ファンドを積極的に活用することを通して、今後も地域経済の活性化をはじめとした地方創生の諸施策に積極的に関与して参ります。

記

【出資先の概要】

商 号	株式会社 XLENS TECHNOLOGIES
所 在 地	鳥取県米子市西町 36-1（鳥取大学医学部内）を予定
代 表 者	代表取締役社長 富田 祐一郎
事 業 内 容	調節眼内レンズの研究開発

【ファンドの概要】

名 称	とっとり大学発・産学連携ファンド
ファンド総額	10 億 2 千万円
投 資 対 象	①鳥取大学の研究シーズを基にした起業 ②鳥取大学の研究シーズを技術移転し事業化を図る既存企業
出 資 者	山陰合同銀行 ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル※
フ ァ ン ド 運 営 者	ごうぎんキャピタル REVIC キャピタル※
設 立 日	平成 27 年 1 月 1 日

※REVIC キャピタルは株式会社地域経済活性化支援機構のファンド運営を行う子会社。

【とっとり大学発・産学連携ファンド 投資実績】

単位：百万円

出 資 先	投資実行日	金額※
株式会社テムザック技術研究所	平成 28 年 4 月 14 日	80
株式会社マリンナノファイバー	平成 28 年 5 月 19 日	178
株式会社 XLENS TECHNOLOGIES	平成 28 年 6 月 30 日	150
合 計 金 額		408

※金額には投資予定額を含む。

以 上